

芦辺町生まれ

彦岐商業高校出身

●彦岐東部漁業協同組合

しもじょう しゅうへい

下條 周平



25才

剣道、卓球、報道の部活動を経験。高校卒業後はモノ作りに興味があったことから、求人があった市内の工務店に就職し大工の経験を積む。幼い頃から漁業は身近にあり、縁もあって東部漁協に転職し4年目。

下條さんの職場紹介



◀住所▶ 彦岐市芦辺町諸吉本村舳1342-14
◀業務▶ 販売事業・購買事業・製氷事業
共済事業・養殖事業など...

★彦岐で輝く若者通信第12号★

お仕事の魅力おしえて!

漁師さんが大漁だったら自分のこのように嬉しい!

魚を丁寧に扱えば漁師さんに感謝されるので嬉しい!

船舶免許やリフトの免許があると業務の幅が広がります



総務課
漁師さんのサポート等現場を担当

ちよこっと!質問コーナー

Q プライベートは?

仕事が休みの日はほとんど寝てます(笑)家でゆっくり過ごすことが多いですね。前はアジ釣りも行きましたけど、仕事柄漁師さんから新鮮な魚とかイカばもらったりするけん、助かります。

Q 彦岐の魅力は?

釣りがどこでもできるとじゃないですかね。それと都会みたいに派手に金使うところも少ないけん、金はたまると思います!



Q 釣った魚をおいしくする方法!

- ①エラの付け根上部に刃先を入れて中骨の下にある太い血管を切る。
- ②尾に続く血管に切れ込みを入れる。

血抜きをすることで「身の劣化」「生臭さ」「うっ血」を防止する効果あり!!

Q 今後の目標は?

彦岐東部漁協を安定的に黒字が出せる漁協にするのが大きな目標です!!

Q 後輩へのメッセージをどうぞ!

礼儀正しさを身に付けてほしいです! 社会に出れば、色々な人との関わりが出てきます。礼儀に厳しい方もいるので、些細なことで自ら気付いて率先して行動できる人になってもらいたいですね!

発行元

若者定着促進会議
豊坂(彦岐市役所 商工振興課)

【問い合わせ先(事務局)】
TEL: 0920-47-4396
FAX: 0920-47-4809
MAIL: s13015@pref.nagasaki.lg.jp
(彦岐振興局地域づくり推進課)

お仕事大公開!!

◀日頃の業務▶ 漁師さんのサポート(バッテリー注文やえさの販売など)、製氷機等の設備点検

◀漁船が帰港▶ 魚の受け渡し、計量等その他場面に応じた作業



常に船の音に耳を傾け、漁船が入港するとすぐさま事務所を飛び出し漁師さんの対応をする姿はとても頼もしく感じた。彦岐東部漁協は「牡蠣の養殖」にも力を入れていて、下條さんも最初牡蠣の養殖から仕事を覚えたとのこと。彦岐で唯一海女さんが所属している漁協であり、海女さんの手作業で一つ一つ丁寧に磨き上げられた牡蠣は、出荷前に厳格な規格に基づいた、検査を実施し、高品質を保っている。

~とある一日~(時期や天気に左右されます!)

8:00 10:00 12:00 15:00 17:00
出勤 機械設備の点検 漁師さんの対応 製氷・餌販売 漁師さんの対応 退勤

彦岐に残ったわけは…?

「3人姉兄の末っ子ですが、兄が島外にいたり、自分が残った方が母も安心だろうと思って。」と学生時代から島外に出ようとは思わなかったとのこと。「彦岐にずっと住んでいてスーパーもコンビニもあるし、生活が不便とは思わない。やっぱり海や自然が魅力で親戚とか知り合いも多いですからね。」と家族や知人を大切にしている下條さん。穏やかさの中に、芯の強さを感じた!

こっそり教えちゃう

どうしてこの仕事を選んだの!?

「祖母が海女をやっていた関係で組合長から声を掛けてもらったのが動ききっかけでした。」とのこと。父が漁師で母が釣具店で働いているという、漁業界のサラブレッド。「最初漁協の仕事は何も分からなかったけど、慣れば漁師さん達とも仲良くなるし、楽しいですよ。」と笑顔で語る下條さん。「幼い頃に、東部漁協の生簀に入った魚を見に行く楽しかった経験は、漁業の仕事に就くことを決意する後押しになったのかも」と語って頂いた。



秘

